

令和5年度 事後評価シート

施策	30 医療体制の整備
K G I	①県内の医療施設に従事する医師数 【基準値】3,693人（令和2年）【目標値】3,819人

【細施策シート】

【細施策シート】										担当部局		保健福祉部			
細 施 策		30-8		看護職員の確保						施策KGI		①			
K G I		人口10万人対の就業看護職員数													
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		時点・期間	R 2.12		時点・期間	R 4.12		時点・期間	-		時点・期間	R 6.12			
		現状値		目標値	全国平均を上回る 人		目標値	- 人		目標値	全国平均を上回る 人		目標値	- 人	
				実績値	1728 人		実績値	人		実績値	人		実績値	人	
				達成率	130.00 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
	判定		達成		判定			判定			判定				
5 年 度	要因分析 【必須】		人口10万人対の就業看護職員数は全国平均を上回っているものの、前回調査時（令和2年12月）と比べると減少している。少子化に伴う生産年齢人口の減少の影響もあり、近年、県内の看護師等養成所の定員充足率が低下している。また、コロナ禍での離職者の増加に加え、若手を中心とした就労意識の変化等も相まって、前回調査時より減少したものと考えられる。												
	改善の方向性 【必須】		医療を支える看護職を確保するためには、看護師資格を持ちながら、現在、職に就いていない「潜在看護師」に再就業を促す必要がある。「潜在看護師」に対し、ライフスタイルに合わせた働き方が可能であることや復職に向けたサポート体制があることを知ってもらうため、積極的な広報活動を展開するとともに、復職に向けたサポートを行い、再就職を促進していく。												